



カーボンニュートラルでひらく北広島町の未来

# 自然資源と技術を生かした新たな企業の成長戦略

無機材料の探求と知恵と工夫でのモノづくり

オオアサ電子株式会社  
代表取締役 長田克司  
令和4年8月12日(金)

# 沿革

原点

大朝町の有志が立ち上がり、**無公害型**の工場を誘致して若者の働く場所をつくる。

1983年(S58) オオアサ電子株式会社設立 LED発光ダイオード

1986年(S61) 広島オプト(株)取引開始 LCDの後工程

2010年(H22) 開発提案型企业としてスタート 液晶・音響・LED

2020年(R2) SDGs宣言

2022年(R4) 新事業(機能性液晶、3Dパネル、セラミックディップコート)スタート  
カーボンニュートラル宣言

社憲  
何事にも前進し  
最高品質で  
未知の社会へ挑戦しよう

# 液晶事業

## ディスプレイ⇒霧中センサー(デバイス)



車のディスプレイ

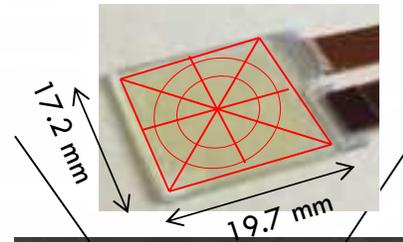
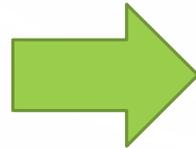


バイクのディスプレイ

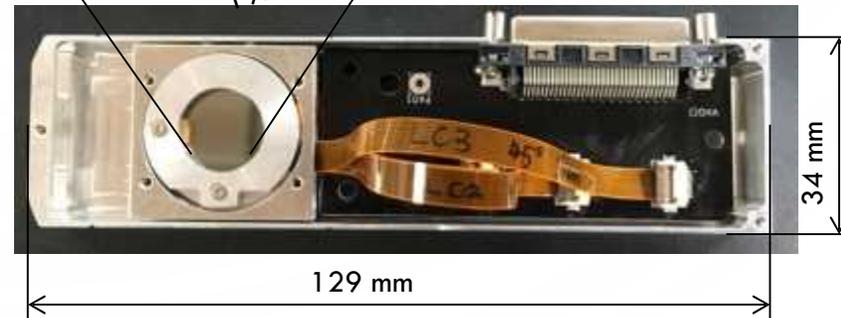
LiDAR用液晶フィルタ デバイスとして

導入方法: レーザー, センサの直前に液晶(透過型)を配置

- 機能:
1. 霧, 雨, 雪, スプラッシュの向こうの
  2. 物体, および素材を検知



霧中センサー



# Ceramic事業

(カーボンニュートラル・半導体)

## ■コンセプト

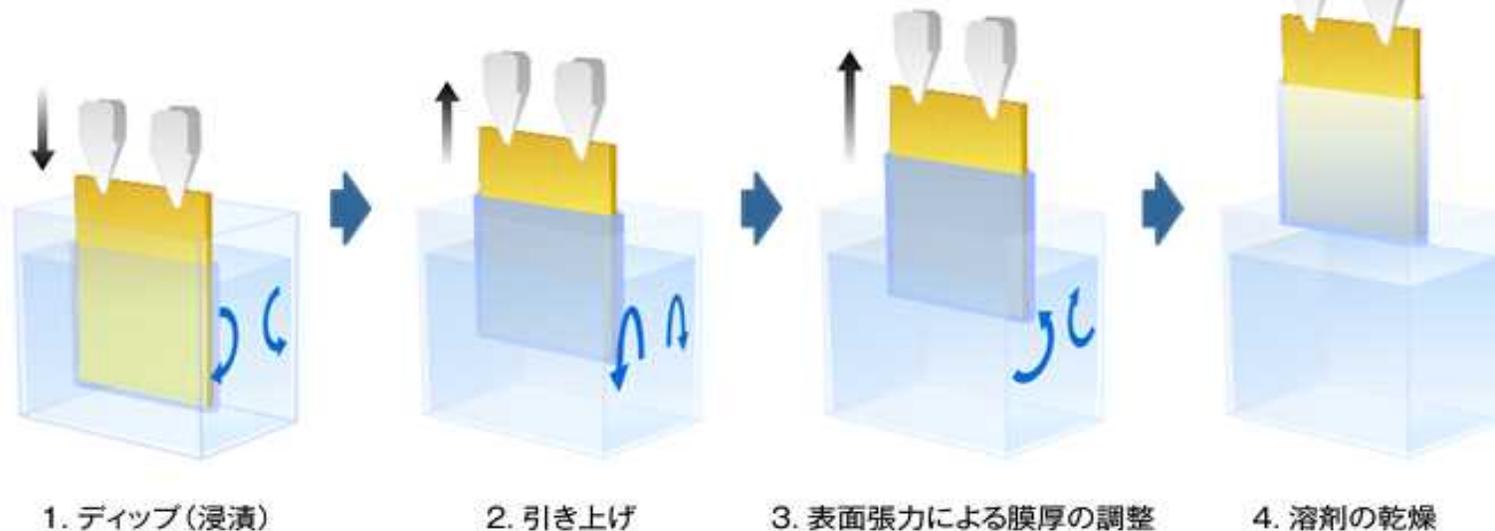
- ①酸化物/非酸化物セラミックスラリーの独自レオロジー制御ノウハウを生かして多種基材への幅広いコーティング
- ②独自設計開発のオンリーワンコーティング装置により試作用～自動大量生産まで対応可能

## ■代表応用例

各種匣鉢/セッター 各種素材のパイプ/3D製品 ⇒ 試作～量産焼成への対応

## 用途例

## セラミックディップコーティング法基本と代表製品例



- ・フィルター中間膜⇒ 環境
- ・セラミックローラー⇒自動車
- ・各セッター、匣鉢  
MLCC,フェライト⇒ 半導体

# EGRETTA 事業

(自然素材・100年プロダクト宣言)



ポリマー・クレイ・コンポジット 土  
国立研究開発法人 産業技術総合研究所



改質リグニン 木  
国立研究開発法人 森林総合研究所



## 令和元年度緑の募金事業

「緑の募金」は、森林の整備や次世代の人材育成を支援します。

国土緑化推進機構

2019年、2022年  
森林林業白書に掲載

緑の募金

時代対応

新事業

無機材料

ガラス

サファイア

セラミック

CN市場へ

- ・液晶基板
- ・3Dプレート
- ・歪計

- ・スマホSAWフィルター
- ・PMC 機能液晶
- ・光通信デバイス

- ・フィルター中間膜
- ・セラミックローラー
- ・各セッター、匣鉢

# 広島県の支援を受け、会社のカーボンニュートラルを始める。

県内ものづくり企業のカーボンニュートラルへ向けた  
先行的な取組を支援します

## カーボンニュートラル へ向けたものづくり産業支援事業

現在、日本を含む世界各国において、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする「カーボンニュートラル」の実現へ向けた規制強化が進んでいます。  
特に、自動車や船舶関連産業においては、将来的な内燃機関搭載自動車の販売禁止や既存船舶への新造船並みの燃費性能の高揚づけなど、さまざまな影響が懸念されています。  
このような環境変化が進む中、広島県では、カーボンニュートラルに関する取組みを進めるものづくり企業へ向け、経営コンサルタントなどの専門家によるコンサルティング支援を行います。

### 支援の概要

アフターコロナや将来のカーボンニュートラルを見据えた新たな経営戦略策定や新事業展開・業態転換など、企業のニーズに応じたコンサルティングを実施します。  
また、支援の過程で得られた課題や効果などは、リーディングケースとして県や関係機関と共有し、今後の効果的な施策展開につなげていきます。

※コンサルティングは、県が選定した専門のコンサルタント企業が行います。

### コンサルティング支援のイメージ

STEP 1▶ カーボンニュートラルに関する動向を踏まえた課題の抽出・整理



STEP 2▶ 企業ニーズに応じたコンサルティングの実施

- 事業活動に伴う温室効果ガス排出量の見える化
- 温室効果ガス削減に係る設備投資計画の検討
- 再生エネルギー活用の検討
- 新事業展開・業態転換へ向けた方向性の整理 など



支援の流れに関するイメージであり、コンサルティングの実施方法や依頼等については、個別に調整いたします。

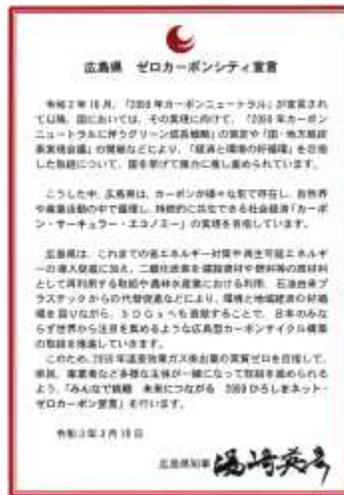
本事業は、みなさまの取組を支援するものであり、初期の主体は企業のみとなります。コンサルティング結果の実行（設備投資や新事業展開・業態転換等）については、各企業の判断・負担となります。

### スケジュール(予定)

区分	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
コンサルタントとのマッチング	→							
コンサルティング支援		→						

▶お問い合わせ  
【事務局】株式会社伊藤データバンク 広島支店  
〒730-0037 広島市中区中町7-41 広島三井ビル5F  
電話：082-241-3281

広島県商工労働局イノベーション推進チーム  
ものづくり支援グループ  
〒730-8513 広島市中区基町10-52 広島県庁東館2F  
電話：082-513-3362

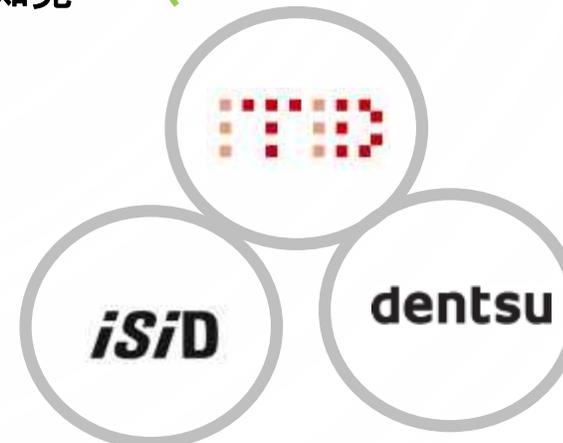


※今回の事業成果を活用し、  
今後の支援策を構築

得られた  
課題・知見

委託

支援



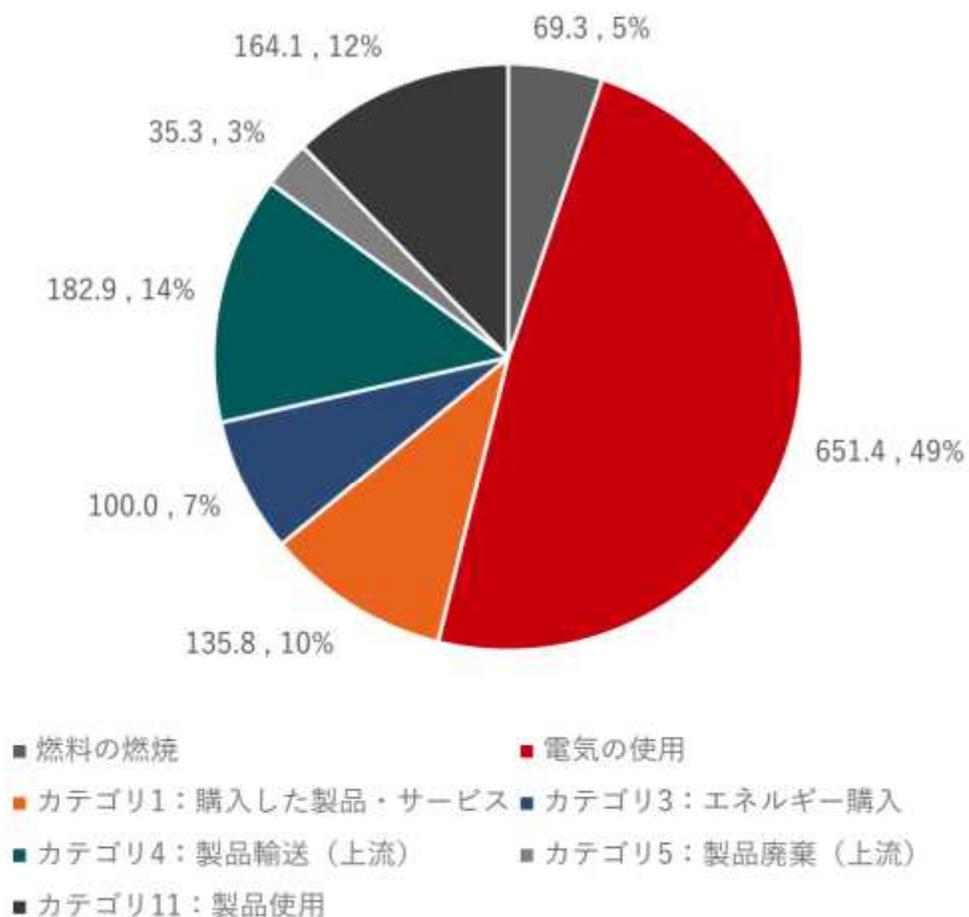
オオアサ電子様など  
県内モノづくり企業



# 活動の進め方



## ・CO2排出量算定結果



## ・外部環境変化の把握の流れ

- ・エネルギー調達コスト増加
- ・炭素税支払い

液晶、セラミック、スピーカー事業の成長により、2030年売上約2倍、経常利益約2.5倍を見込む  
順調に成長しても、炭素税により経常利益の4割近くが消失

## ・CO2削減施策の検討

適用可能なCO2削減施策を50件抽出  
施策アイデアの抽出と優先度  
施策実行計画の策定

- ・CO2排出量管理者の設置
- ・CO2排出量算定頻度決定
- ・施策管理方法の決定

8/31 実行部門/担当者への説明会

# 今後の展開

- 支援の重要性及び必要性
- ロードマップを描く
- 施策管理表により着実に実行する
- 知恵と工夫でアイデア創出の必要性
- 現実施策を継続的に検討する。